

保育環境の充実

～子どもの安全・保護者の負担軽減等を図ります～

1 子どもの安全対策を進めます

- (1) 保育中の事故防止を図るための安全対策に要する費用の一部を補助します。(幼稚園、公設民営保育園、私立保育園等)
- (2) 保育中の事故防止を図るため、保育室内にカメラを設置します。(公設公営保育園)



2 保護者の負担軽減を進めます

- (1) 午睡用の布団・シーツ等をリース方式にすることで、衛生面を保ちつつ、保護者の持ち帰り・洗濯等の負担を軽減します(公設公営保育園)。
- (2) 新たに0歳児の一時保育を始めることで、保育園等を利用していない保護者のレスパイトを支援します。

3 保育士等の負担軽減を進めます

ICT化に取り組む費用の一部を補助し、保育士等の働く環境を整えます。
(公設民営保育園、私立保育園等)

4 待機児童対策を進めます

0歳児の空き定員を、よりニーズの高い1歳児定員に振り替えた事業所に補助することで、待機児童対策を推進します。
(小規模保育事業所)



5 予算額(案)

2億7,206万円

【問い合わせ先】子育て支援部 幼児教育・保育課 (TEL: 042-452-6777)